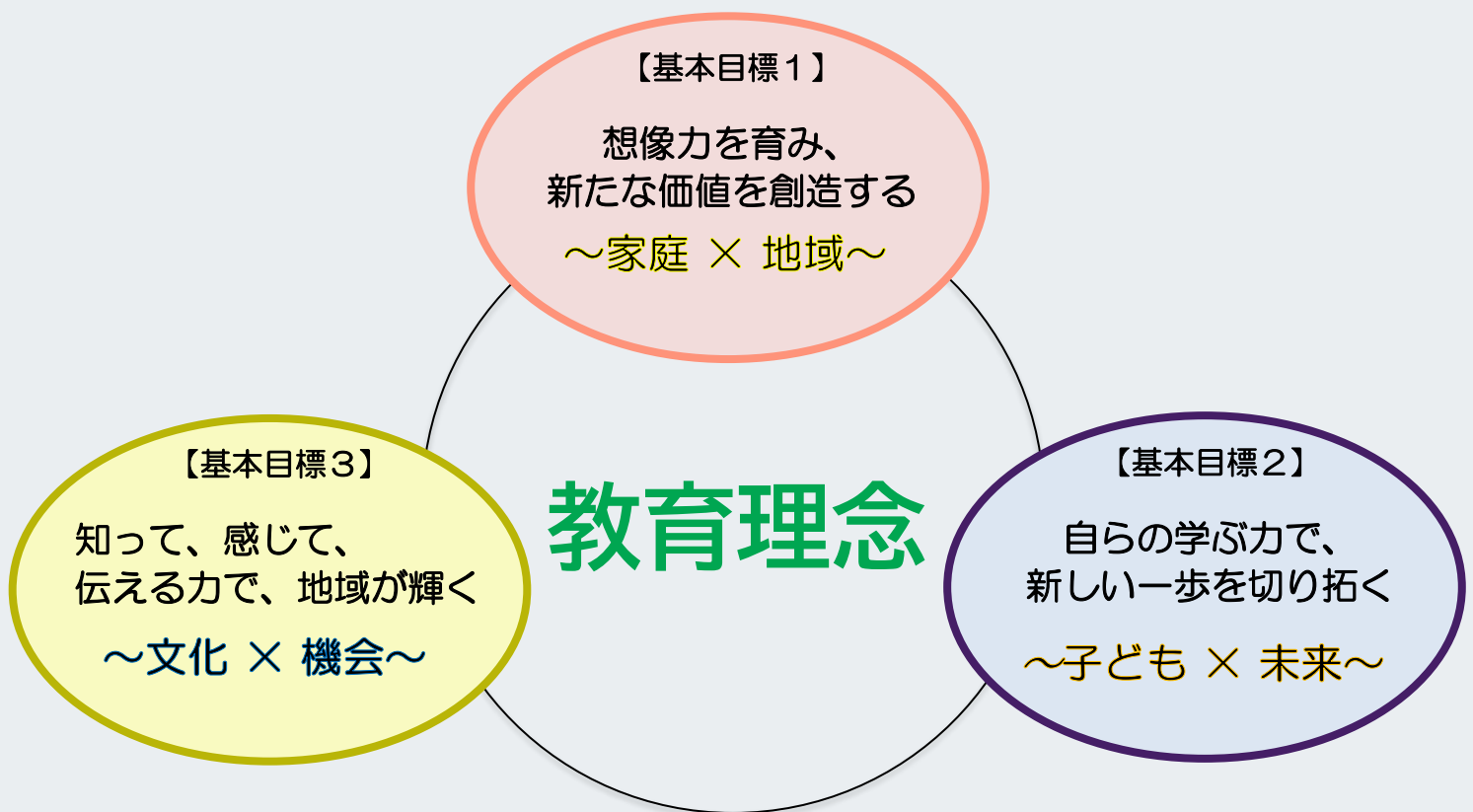


那賀町第2次教育振興計画（後期計画）

<概要版>

● 基本理念

新しい時代に対応した、
『なか』の人たちの可能性を引き出す
学びの実現



【基本目標1】 想像力を育み、 新たな価値を創造する ～家庭×地域～	【基本目標2】 自らの学ぶ力で、 新しい一歩を切り拓く ～子ども×未来～	【基本目標3】 知って、感じて、 伝える力で、地域が輝く ～文化×機会～
基本目標1 ～家庭×地域～	基本目標2 ～子ども×未来～	基本目標3 ～文化×機会～
1 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進 2 将来の教育環境の在り方の検討 3 人権教育の推進	1 幼児教育の振興 2 学校教育の充実 3 特別な支援を必要とする子どもへの教育の推進	1 住民の主体的な活動の支援 2 生涯学習機会の創出 3 運動、スポーツを通じた健康・体力づくりの推進 4 郷土文化の継承と文化活動の活性化 5 生涯学習施設の機能強化

令和8年3月発行 那賀町教育委員会

那賀町ホームページに「那賀町第2次教育振興計画（後期計画）」を掲載しています。ぜひご覧ください。

那賀町教育委員会 徳島県那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1

Tel：0884-62-1106 Fax：0884-62-1195

1 想像力を育み、新たな価値を創造する ～家庭×地域～

幼少期から自らの想像力を育むことで、周りへの思いやり、また、自らを思いやる心を育てます。アンケート結果からも、子どもに望む将来像として、「まわりの人への思いやりがある人」が最も高く、また、学習活動以外で重点的に取り組むべきものとして「コミュニケーション能力の育成」が最も高くなっています。「思いやる心」は多様性を認め合う社会へとつながり、将来的に、いかなる社会環境の変化があったとしても、新たな価値を創造できる力を自ら生み出していくものです。

主な事業

1	学校・家庭・地域が一体となった教育の推進	●ゲストティーチャーの充実・活用 ●家庭の教育力の向上支援 ●施設開放の推進 ●PTAとの連携強化 ●青少年健全育成の推進 ●教育委員会活動の充実 ●学校運営体制の充実 ●放課後子どもクラブの充実 ●部活動の地域展開
2	将来の教育環境の在り方の検討	●将来的な学校施設の在り方の研究 ●那賀高校との連携強化 ●給食施設の効率的な運営 ●教育施設・設備の充実 ●就学援助の周知 ●通学対策の充実 ●小中一貫教育の推進充実
3	人権教育の推進	●指導者の育成 ●男女共同参画の推進 ●人権啓発事業の推進

2 自らの学ぶ力で、新しい一歩を切り拓く ～子ども×未来～

社会がめまぐるしく変化する現在、ICT環境整備が求められると同時に、デジタル化が急速に進行しています。このような時代だからこそ、自ら学び・判断する力を幼少期から身に付け、与えられた未来（将来）ではなく、自分で次の一歩を選択できる力を身に付ける必要があります。インターネットをはじめ、大量に情報があふれる現代社会だからこそ、情報に惑わされることなく、正しい判断・選択ができるよう自ら知識を身に付け、新しい一歩を踏み出すことが重要です。

主な事業

1	幼児教育の振興	●幼児教育の充実 ●保幼小（保育・幼児教育・小学校教育）の連携・接続の推進 ●質の高い教育・保育の確保 ●安全管理の推進 ●幼児教育体制の展望
2	学校教育の充実	●基礎・基本の学力の定着 ●中学校の部活動の活性化 ●キャリア教育の推進 ●運動習慣の定着、体力の向上 ●外国語活動の推進 ●健康教育の推進 ●コミュニケーション能力の向上 ●食育の推進 ●環境教育の推進 ●社会性の醸成 ●道徳教育の推進 ●いじめ・不登校対策の推進 ●人権教育の推進 ●ふるさと教育の推進 ●教職員の指導力向上 ●防災教育、危機管理能力の育成（児童生徒の安全確保） ●ICTを活用した情報教育の充実
3	特別な支援を必要とする子どもへの教育の推進	●教育支援委員会の充実 ●教育的ニーズに応じた支援 ●相談支援体制の充実 ●地域協力体制の確立

3 知って、感じて、伝える力で、地域が輝く ～文化×機会～

アンケート結果から、本町の文化・芸術活動を充実させるために必要な取り組みとして「文化・芸術にふれられる機会の充実」が最も高くなっています。自ら文化を知り、ふれられる機会を充実させることで、中（自ら・本町から）から外（周囲・町外）へ本町の魅力を発信し、地域の魅力付け、活性化へとつながっていくことが期待されています。

主な事業

1	住民の主体的な活動の支援	●指導者の育成 ●団体・サークルの育成 ●学習情報の提供 ●学習意欲の喚起
2	生涯学習機会の創出	●生涯学習プログラムの充実 ●学習活動と団体活動の連携 ●自主講座の拡大 ●図書館機能の見直しと充実
3	運動、スポーツを通じた健康・体力づくりの推進	●運動やスポーツの普及（運動の習慣化の定着） ●新たな運動・スポーツ事業の検討 ●運動施設・設備の充実 ●スポーツ団体等への支援
4	郷土文化の継承と文化活動の活性化	●文化行事の充実 ●伝統芸能の保存と継承 ●文化財の保護と活用 ●文化施設の活用と文化事業の充実（相生森林美術館）
5	生涯学習施設の機能強化	●公民館、体育施設の改修・改築 ●利用しやすい運営方法の構築 ●維持管理の適正化